

【令和4年度をふいかえて】

令和4年度も残り1ヵ月となりました。時の流れは本当に早いです。今年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、皆さまには大変ご不便をおかけいたしました。皆さまのご理解とご協力のおかげで、現在は穏やかな日々を取り戻しています。願わくば、近い将来に、「あの時は大変だったけど、よく頑張ったね」と、笑顔で振り返ることができる日が早くきますように！と祈るばかりです。

そんな大変な年度ではありましたが、当ホームでは、少しでもお客様が楽しく過ごしていただくように、「節分」「ひな祭り」「敬老会」「運動会」「園庭での植物栽培」「お客様歓迎会」など、様々なイベントが催されました。ささやかではありますが、いずれも心のこもった企画で、お客様の笑顔があふれる一時でした。



◆新型コロナウイルス感染症に関連するお知らせ◆

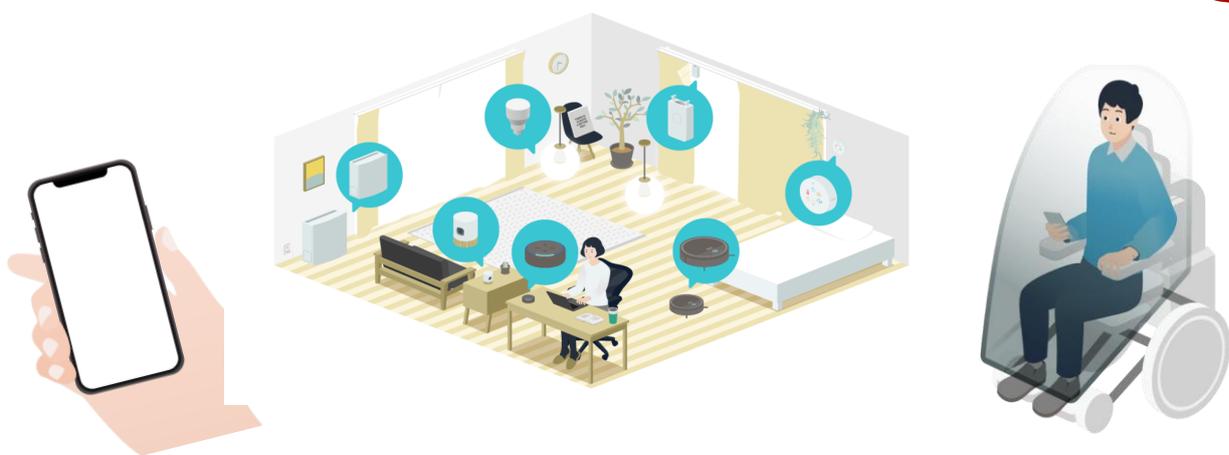
- 2月より対面式の面会を再開しました。お電話での事前予約制です。詳細については、お電話にてお問合せ下さい。
- 新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが、5月より季節性インフルエンザと同じ「5類」に移行されるとのことで、マスク着用の必要性などの感染予防策も緩和される方向にあります。当ホームの予防対策は、それらを見極め上で検討してまいります。当面は現行の策を継続いたします。

♡お客様からのひとこと♡ N 様

私はここに入るにあたって、「あまり神経質にならない」「敵を作らない」の2点を守るようにしてやってきました。

他の施設のことは知りませんが、もう少し規則を緩和してほしいです。例えば、イベントの種類をもう少し増やす。お正月に神社へ初参りに行くような事は、すぐにでもできます。物を自由に買う、代表を作って、一人につき1点2点を買って物に行ってもらおう…そういうイベントを作ってほしいです。

今月のリレーエッセイは「T」さんです。



皆様、こんにちは！介護係長のTです。
ご指名いただきましたので、ちょっとお話をします。
先日「東京ビッグサイト」で行われた医療介護分野の機器展「Care show Japan2023」の見学に行ってきました。介護福祉分野の人材不足が叫ばれる中、それらの課題を克服すべく、様々なICT、IoTなどを駆使して、入居者の安心と安全、さらには楽しみや生きがいにつながるような福祉機器や最新のサービスについて知ることができました。これからも、このような機会を活かして、いろいろな機器の導入検討と業務改善に努めて、サービス品質向上を目指していきたいと思えます。と同時に、やはり介護現場では人の手に勝るものは無いとも感じています。全てのお客様に居心地が良くアットホームなサービスを、人と人の暖かな関わり中で提供できたらいいなと思っています。福祉機器を上手に使いながら、お客様の笑顔あふれる生活に向けて、質の良いサービスに取り組んでまいります。今後ともどうぞよろしくお願い致します！

4月号は「転出・退職職員の挨拶」です。次回のリレーエッセイは5月号です。お楽しみに!!